

ISO33k・Automotive SPICE® 基礎コース

ISO33k国際規格^(注)、Automotive SPICE®とは何か？ビジネスに効果的に適用するにはどうしたらよいか？このコースを受講すると、下記の能力を身につけることが出来ます。

- ✓ ISO33k国際規格、Automotive SPICE®モデルの構造と内容を理解する
- ✓ Automotive SPICE®モデルを組織のソフトウェアプロセスにあてはめて解釈する
- ✓ ISO33k国際規格を使用して組織のプロセスを改善する

(注) ISO/IEC 33000 ファミリー (プロセスアセスメントの国際規格)

・ コースの目的

このコースでは、次のことを学びます。

- プロセスマネジメントの基本
- ISO33kの構造、枠組み、用語
- ISO33kのプロセス座標と能力座標
- ISO33kを活用したソフトウェアプロセス改善活動
- Automotive SPICE®のプラクティス

・ コースの成果

コースに参加すると下記の事ができるようになります：

- ISO33kを使用してプロセスを改善する便益が理解できる
- 組織でISO33k準拠のアセスメントを行うための準備ができる
- 組織のプロセスの改善に、ISO33kを使用する方法が理解できる
- ISO33kのアセッサになるための基礎を確立できる

・ コースの形式

十分に理解していただくために、プレゼンテーションと演習を交互にはさみながら行います。コース教材として日本語コースノート、日本語モデル、演習教材、その他追加資料を使用します。

・ 対象者

- ISO33kを組織で使用する方法とその効果を理解したいとお考えの管理者
- ISO33k準拠モデルを理解して作業環境に適用させたいとお考えの方
- ISO33k準拠モデルを使用するアセスメントに関わる予定の方
- このコースの修了、又は、同等な知識は、ISO33kアセッサコース参加の前提条件になります。

・ コースの内容

背景

- ISO33kの概要
- 基本的な用語の理解
プロセス、能力、成熟度、改善、アセスメント、アセスメントモデル
- モデルの利用
- 改善の効果

ISO33kの概要

- アセスメントの目的
- ISO33kの構成
- ISO33kの要求事項
- アセスメントモデルの構成
 - プロセス座標と能力座標
- 成熟度モデル
- 関連プロセスモデル

能力レベル

- 能力レベル0 ~ 能力レベル5
- 各能力レベルの内容
- プロセス属性、達成成果
- 共通プラクティス、共通リソース

Automotive SPICE®モデルのプロセス成果、基本プラクティス及び作業成果物

- 主ライフサイクルプロセスカテゴリ
 - 取得/供給/エンジニアリングプロセス
- 支援ライフサイクルプロセスカテゴリ
 - 品質保証、構成管理、検証等の支援プロセス
- 組織ライフサイクルプロセスカテゴリ
 - プロジェクト管理、リスク管理、改善、再利用測定 他

まとめ

本コースを修了することにより、PMP認定者は24PDUを申請することが可能です。

® Automotive SPICE は、Verband der Automobilindustrie e.V (VDA)のトレードマークです。